

令和8年度 道路トンネル断面形状等調査・検討業務 業務内容説明書

1. 業務目的

本業務は、豊後伊予連絡道路のトンネル工法について、昨年度まで実施された業務成果（以下、「過年度検討結果」とする）を踏まえて、道路と鉄道等の併用トンネルを想定した、国内外の事例、研究等を参考に、トンネル断面の検討及び課題抽出・整理等を行う。

2. 検討対象区間

豊後伊予連絡道路 大分宮河内 I C～保内 I C

3. 業務内容

本業務の内容は以下のとおりとする。

なお、照査、報告書作成に関する費用は各項目に含むものとする。

1) トンネル断面の検討

2車線道路及び複線鉄道を包含する断面として、同一断面内での上下配置を基本とし、構造や安全性、地形・地質条件などを考慮した上で、避難空間や隔離等の余裕を設定し、断面形状を複数案検討する。

なお、断面検討にあたっては、電気通信などの占用空間も考慮する。

また、道路の上下構造トンネルや共同溝など、複数用途を包含するトンネルを主な対象として、国内外の類似事例や最新の研究事例を調査する。

調査結果については、事例も踏まえたうえで、次年度以降開催予定の技術研究会資料案として取りまとめる。

2) 縦断線形検討

過年度検討結果を踏まえた平面線形に基づき、縦断線形の検討を行う。

なお、縦断線形は、新幹線での標準的な勾配、実績のある最急勾配（特殊事例を除く）の2ケースを立案し、後者のケースに対しては、海峡部のみ鉄道・道路併用とし、陸上部では鉄道と道路を分岐させて別線とするケースも立案する（計3ケース）。

3) 課題整理

検討により明らかとなった構造的な課題、複数用途を包含するトンネル断面での相互の課題、施工上の課題、安全上の課題などの着眼点で分類・整理し、今後の検討課題として引き継げるよう、とりまとめを行う。

また、次年度以降開催予定の研究会資料の案のとりまとめを行う。

4) 有識者ヒアリング

以下の項目について、有識者ヒアリングに係る資料作成、議事録作成等を行う。

① トンネル断面検討に関する有識者ヒアリング

今回検討した断面構成や課題整理結果について有識者ヒアリングを行う。

なお、ヒアリングは、5回を想定している。

② 活断層に関する有識者ヒアリング

令和6年度の文献調査業務以降に新たに得られた調査資料を基に、計画地における活断層の影響などについて有識者ヒアリングを行う。

なお、ヒアリングは、産業総合技術研究所 吉見主任研究員へ1回を想定しており、技術アドバイザー委託費を含むものとする。

積 算 条 件 説 明 書

【見積書作成における単価の指定】

本業務の見積金額算定の際、下記項目については発注者の指定する単価を使用するものとする。
なお、契約後、履行内容に応じて変更が必要な場合には、設計変更の対象とする。

試験等項目	単位	単価 (円)
技術アドバイザー費用	式	650,000